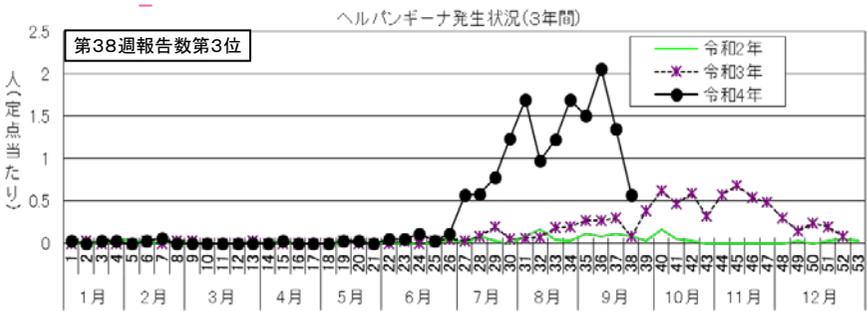
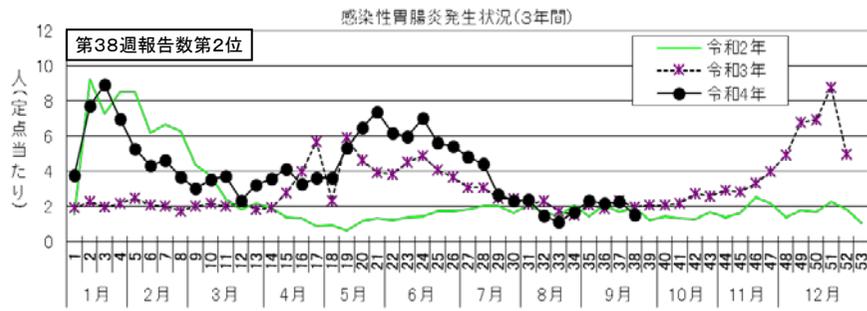
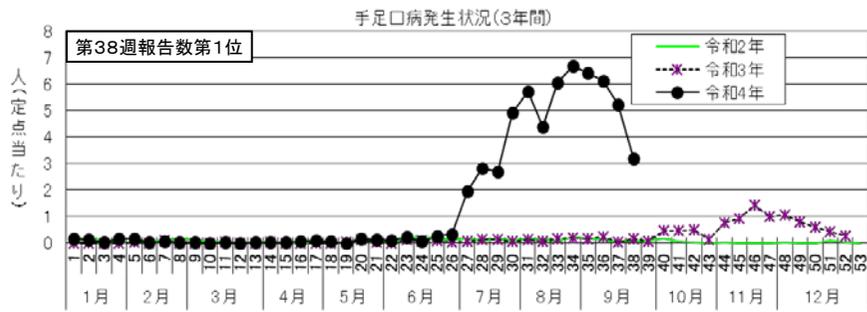


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和4年9月19日（月）～令和4年9月25日（日）〔令和4年第38週〕の感染症発生状況

第38週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 手足口病 2) 感染性胃腸炎 3) ヘルパンギーナでした。
 手足口病の定点当たり患者報告数は3.19人と前週（5.22人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は1.49人と前週（2.27人）から減少し、例年より低いレベルで推移しています。
 ヘルパンギーナの定点当たり患者報告数は0.57人と前週（1.35人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。



オミクロン株に対応した新型コロナワクチンの接種を開始

川崎市では、現在の流行の主流であるオミクロン株に対応した新型コロナワクチンの接種を、令和4年9月26日から開始しました。対象者は、従来型の新型コロナワクチンを2回接種済みで、接種日に12歳以上の方です。未接種又は1回接種の方は、オミクロン株に対応したワクチンの接種はできません。年齢や接種回数等により、接種開始日や接種可能なワクチンの種類が異なりますので、詳細を確認の上、接種を御検討ください。

オミクロン株対応ワクチンの接種の概要

接種対象者
 新型コロナワクチンを2回接種済みの方で、接種日に12歳以上の方
 ※原則として、接種日に川崎市に住民登録のある方が対象となります。

接種間隔・回数
 現時点では、前回の接種から5か月以上の間隔において1回接種
 ※現在、国において接種間隔の短縮が検討されており、今後接種間隔が変更となる可能性があります。

接種費用
 無料

接種場所及びワクチンの種類

市内医療機関
 ⇒ファイザー社製ワクチン（12歳以上）

集団接種会場・大規模接種会場
 ⇒モデルナ社製ワクチン（18歳以上）

※12～17歳の方は、モデルナ社製ワクチンは接種不可のため、市内医療機関で接種を受けてください。

オミクロン株対応ワクチンの接種開始日及びワクチンの種類について

年齢	接種回数	接種開始日	ワクチンの種類
60歳以上の方	2回接種済み	令和4年 9月26日以降	ファイザー社製・ モデルナ社製
	3回接種済み		
	4回接種済み		
18～59歳の方	2回接種済み	令和4年 9月26日以降	ファイザー社製・ モデルナ社製
	3回接種済み 基礎疾患を有する方・ 医療従事者等		
	上記以外の方		
12～17歳の方	2回接種済み	令和4年 9月26日以降	ファイザー社製
	3回接種済み		

詳細については、川崎市のホームページをご覧ください。